

マノインゴル小学校6年生

こんにちは！ 僕の名前はジョセフ・ジュニア。でも、家族や友達には、「アドット」というニックネームで呼ばれています。アンティパスのバランガイ・カムタンの、カマッドという集落で生まれ育ちました。僕の家族はマノボ族で、キリスト教のプロテスタントを信仰しています。僕は、7人兄弟の末っ子です。お母さんが一昨年結核で亡くなり、トウモロコシを育てている、年老いたお父さんの収入だけでは学校を続けることが難しいため、2020年7月からNCLの奨学生に採用されました。実は、僕のお姉ちゃんもNCLの奨学生で、NCLで暮らしながら高校を卒業しました。本当は大学に進学したかったのだけれど、お母さんの病気が悪くなったため、



お姉ちゃんは大学進学をあきらめて家に戻り、お母さんの看病をしていました。けれど、お母さんが亡くなってしまったので、キダパワンの町に出て、小さなスーパーマーケットで働いていたところ、妊娠したので村に戻ってきています。僕の家にはあまり食べ物がないので、奨学生採用と同時に「MCI」で暮らすことになりました。スタッフさんは心配して、「実家でお父さんと暮らしながら、奨学金の支援を受けて、家から学校に通ってもいいのよ」と言ってくれましたが、お父さんと相談して、MCIで暮らすことに決めました。どんなところなのかドキドキしたけれど、同じ歳くらいの子もたくさんいて、すぐに友達ができました。たくさんのお皿洗いや料理当番は、お兄さんやお姉さんが教えてくれました。MCIに来たばかりの頃は、字を読むのも苦手だったけど、課題を頑張って、小学5年生も修了することができました。将来は、小学校を卒業して、高校、大学で学んで、学校の先生になりたいです。

こんにちは！ 僕の名前はジョセフ・ジュリア。でも、家族や友達には、「アドット」というニックネームで呼ばれています。アムニティ

パスのブランガイ・カムタンの、カマッドという集落で生まれ育ちました。僕の家はマノボ族で、キリスト教のプロテスタントを信仰し

ています。僕は、7人兄弟の末っ子です。お母さんが一昨年結核で亡くなり、トウモロコシを育てている、年輩いたお父さんの収入だけで

は学校を続けることが難しいため、2020年7月からMCLの奨学生に採用されました。実は、僕のお姉ちゃんもMCLの奨学生で、MCLで

暮らしながら高校を卒業しました。本当は大学に進学したかったんだけど、お母さんの病気が悪くなったため、お姉ちゃんは大学進学を

あきらめて家に戻り、お母さんの看病をしていました。けれど、お母さんが亡くなっ
てしまったので、キダパワンの町に出て、小さなスー

パーマーケットで働いていたところ、妊娠したので村に戻ってきています。僕の家にはあまり食べ物がないので、奨学生採用と同時にMCL

で暮らすことになりました。スタッフさんは心配して、「実家でお父さんと暮らした

がら、奨学金の支援を受けて、家から学校に通っても

いいのよ」と言ってくれましたが、お父さんと相談して、MCLで暮らすことに決めました。どんなところなのかドキドキしたけれど、同じ

歳くらいの子もたくさんいて、すぐに友達ができました。たくさんのお血洗いや料理当番は、お兄さんやお姉さんが教えてくれました

。MCLに来たばかりの頃は、字を読むのも苦手だったけど、課題を頑張って、小学5年生も修了することができました。将来は、小学校を

卒業して、高校、大学で学んで、学校の先生になりたいです。